

令和8年度

交通まちづくり行政方針と  
予算の概要

交通まちづくり部

# 目 次

◎	令和8年度交通まちづくり部行政方針	
I	基本方針	3
II	個別方針	4
1	持続可能なまちづくりの推進	4
2	地域交通の維持・充実および利用促進	5
3	THE シガパークの取組推進	6
4	住宅政策の推進	8
5	安全・快適な県有建築物の整備と施設情報の活用による予防保全の推進	8
6	盛土対策の促進	9
7	建築物（住宅等）の耐震対策の促進	9
◎	令和8年度交通まちづくり部予算の概要	
I	令和8年度交通まちづくり部所管予算	11
II	令和8年度主な事業概要（交通まちづくり部）	13

# 令和8年度 交通まちづくり部行政方針

## I 基本方針

近年、交通まちづくり行政を取り巻く環境は、人口減少・少子高齢化の進行や地域公共交通の担い手不足、インフラの老朽化、さらには脱炭素化やデジタル化の進展など、大きく変化しています。とりわけ、地域における移動手段の確保や交通空白の解消、持続可能な交通体系の再構築が喫緊の課題となっています。

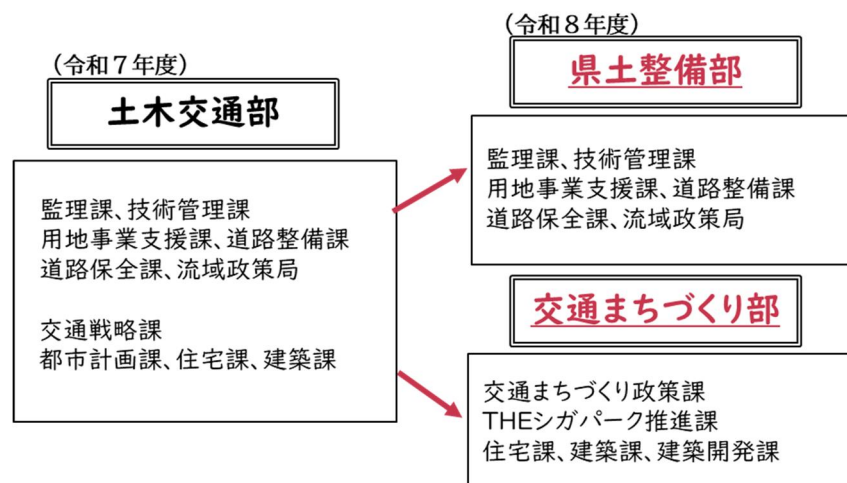
国においては、交通と都市機能を一体的に捉えた「コンパクト・プラス・ネットワーク」の推進や、MaaS等の新技術の活用、官民連携による地域交通の維持・高度化を図るなど、総合的なまちづくり施策が進められています。

本県では、「滋賀県都市計画基本方針」および「滋賀地域交通ビジョン」に基づき、拠点連携型都市構造の実現や地域交通の維持・利便性の向上に向けた取組を推進してきました。また、水と緑と人をつながるしがの公園「THE シガパーク」の推進や、空き家対策、安全な土地利用の確保、公共建築物の長寿命化や環境配慮等により、県民の安全・安心で快適な暮らしの実現を総合的に推進してきたところです。

こういった中で、交通とまちづくりに一体的かつ重点的に取り組むため、新たに交通まちづくり部が設置されました。暮らしや社会のり・デザインに向けて、市町や事業者とも連携し、持続可能なまちづくり、滋賀の地域交通、THE シガパークの更なる推進を図ります。

令和8年度は、「県民に寄り添った暮らしや社会の充実に向けた交通まちづくり」、「市町と連携した広域的な交通まちづくり」に取り組めます。とりわけ、昨年度末に策定した「滋賀地域交通計画」に基づき、移動手段の充実による「より良い暮らし」の実現に向けて地域交通の利用促進や機運醸成を図ります。また、人の暮らしと心、自然環境や生き物が健やかになる姿を目指し、「THE シガパークビジョン」を策定し、都市公園・自然公園等の再整備や活用、一体的な魅力発信を行います。さらに、管理されない空き家の早期予防や住宅の耐震化率の向上を図るとともに、安全・快適な公共建築物の整備を進めます。

### <組織改編>



## II 個別方針

### 1 持続可能なまちづくりの推進

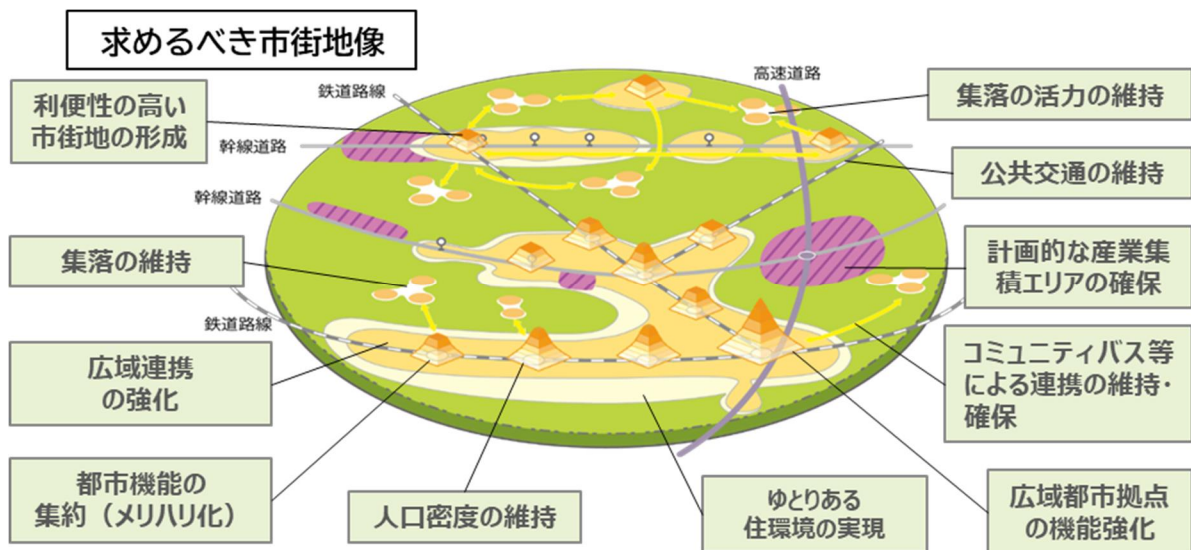
本県は、琵琶湖をはじめ緑濃い山々、平野に広がる田園や各地に点在する史跡・文化財など、豊かな自然環境と優れた歴史的資産に恵まれるとともに、交通の要衝にあることなどから、産業・経済活動が発展してきましたが、人口減少の局面に入り、将来を見据えた持続可能なまちづくりが望まれています。

このことから、令和4年3月に「滋賀県都市計画基本方針」を策定し、既存ストックを活かす視点を重視して、自然を活かしながら、様々なサービス機能が集積した多様な拠点を形成し、それらを公共交通サービスで結ぶ「拠点連携型都市構造」の実現を目指しています。

また、景観法による景観行政団体は全13市となり、まちづくりの主角として地域の特性に応じた景観行政を推進していますが、広域の景観形成に対しては、引き続き各景観行政団体と連携して取り組みます。さらに、美観風致の維持向上のための屋外広告物行政と一体的な取組を進めます。

都市計画推進

35,723千円



## 2 地域交通の維持・充実および利用促進

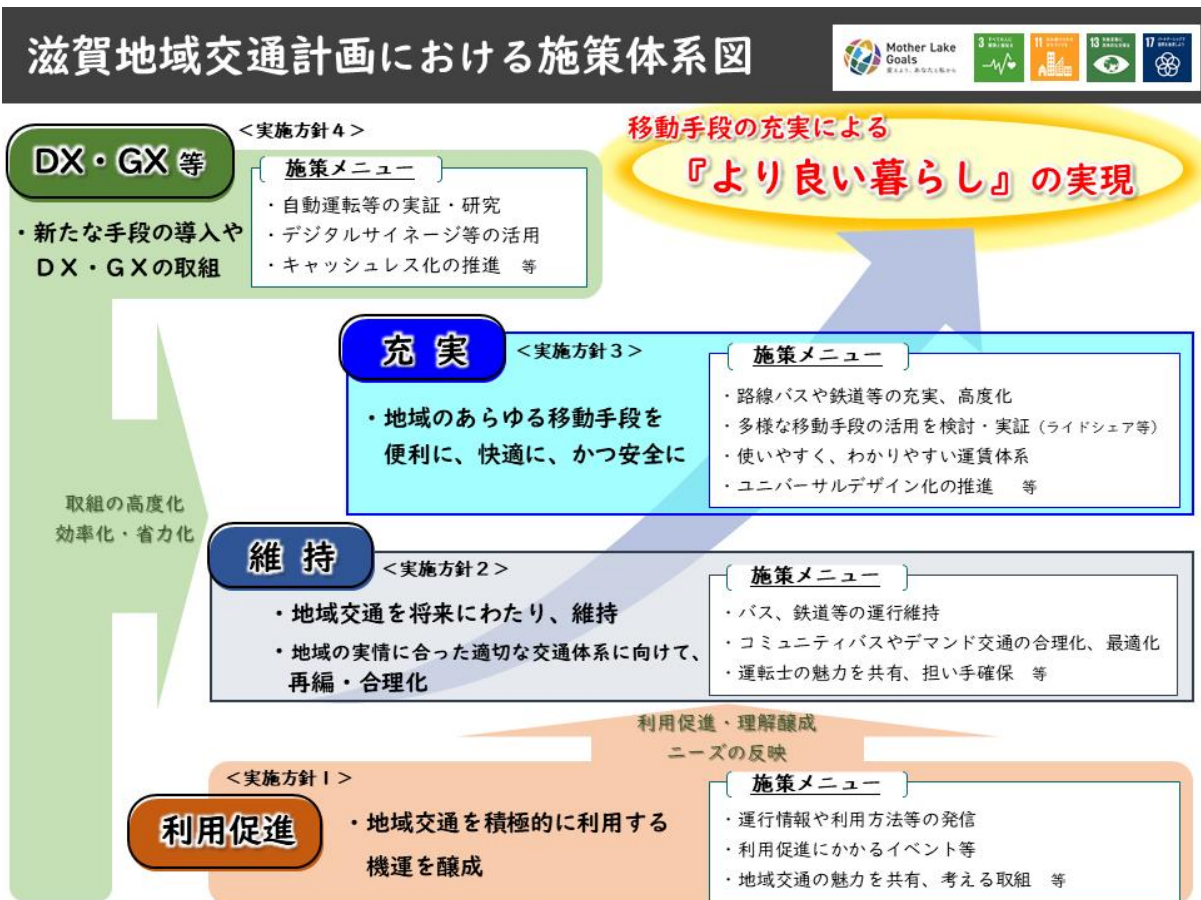
地域交通の維持確保、安全運行および利便性の向上を図るため、近江鉄道線や信楽高原鉄道線の施設設備整備、地方バス路線等の運行維持対策や充実・高度化、バリアフリー化等に取り組みます。

また、県内鉄道利用者数の一層の増加を図るため、滋賀デスティネーションキャンペーンとも連動しながら沿線地域と一体となり、観光誘客と地元利用の両面から、利用促進、利便性向上、マイレール意識の向上に取り組みます。

併せて、令和6年4月から公有民営化された近江鉄道線の利便性向上と利用促進に向けて、沿線自治体と鉄道事業者が一体となった取組を進めます。

これらにより、令和7年度末に策定した「滋賀地域交通計画」に基づく「移動手段の充実によるより良い暮らし」の実現に向け、県民、交通事業者、市町とも対話を重ね、地域特性に応じた持続可能な地域交通ネットワークの構築を目指します。

鉄道整備促進事業	82,476千円
地域交通対策	299,902千円
総合交通企画	589,941千円



### 3 THE シガパークの取組推進



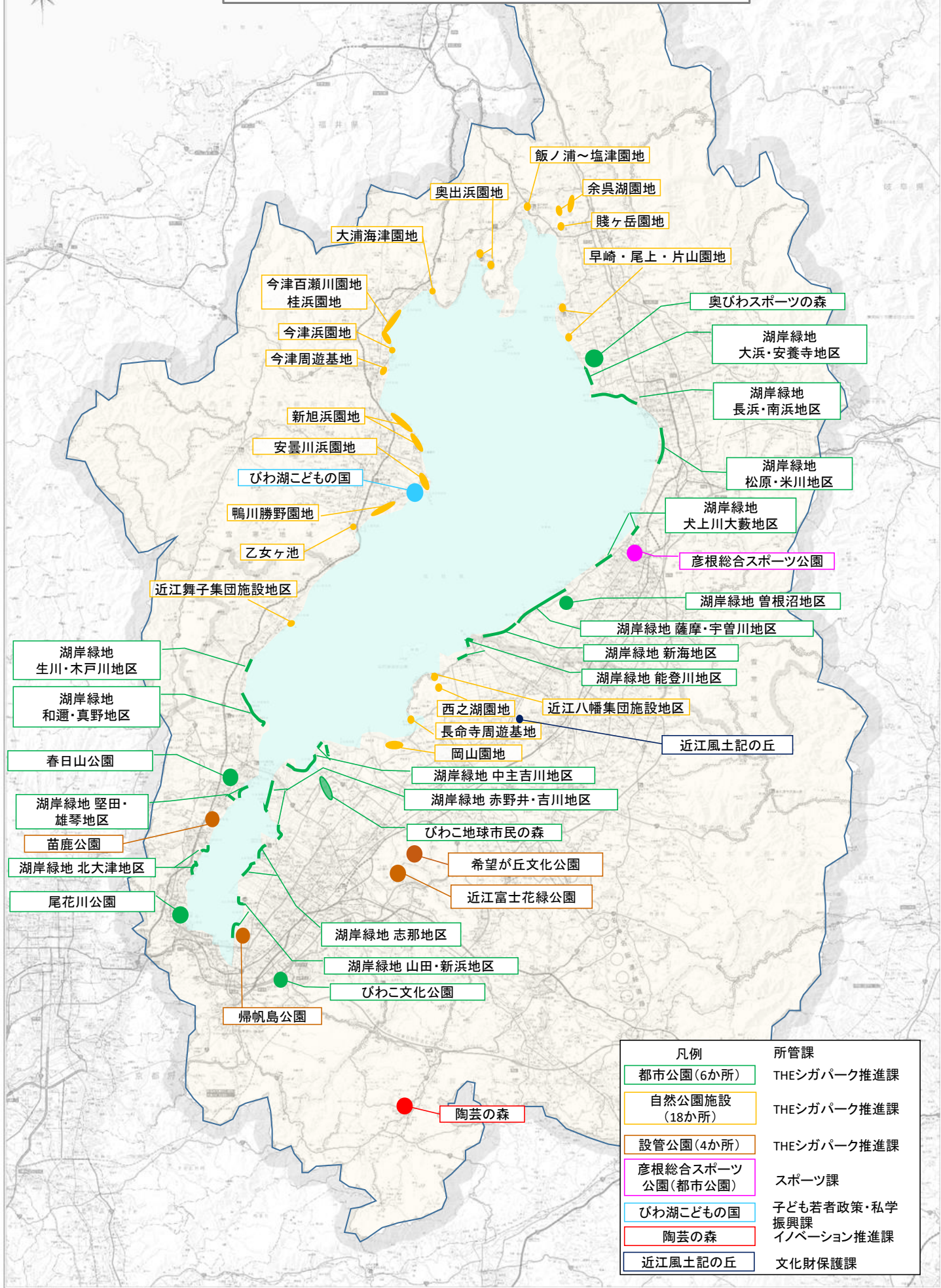
琵琶湖を中心として滋賀県全体が一つの大きな公園となった「THEシガパーク」の実現に向けて、公園を所管する部局を集め、新たな組織を立ち上げました。県内10箇所の公園と県内全域に広がる自然公園をまとめて所管し、公園に関する技術・知見・情報を集約することで、効率的・効果的な業務運営を図ってまいります。

新しい第一歩を踏み出すに当たり、まずは、「THEシガパーク」の理念やイメージを県民・市町・企業等と共有し、共創の取組へと深めていくため、「THEシガパークビジョン」の策定に取り組みます。

また、利用者の思い、期待に応える美しく・優しく・楽しい公園の実現に向けて、施設の計画的な修繕・更新を進めるとともに、各公園の魅力を高める整備を進めます。併せて、共創の実現に向けて官民連携の取組を進めるとともに、県民・利用者にとって便利で魅力的な情報を届ける取組も進めていきます。

補 助 事 業	3 事業	637,059千円
公 園 整 備 事 業		185,000千円
公 園 管 理		850,609千円

# 「THE シガパーク」詳細位置図



凡例	所管課
都市公園(6か所)	THEシガパーク推進課
自然公園施設(18か所)	THEシガパーク推進課
設管公園(4か所)	THEシガパーク推進課
彦根総合スポーツ公園(都市公園)	スポーツ課
びわ湖こどもの国	子ども若者政策・私学振興課
陶芸の森	イノベーション推進課
近江風土記の丘	文化財保護課

## 4 住宅政策の推進

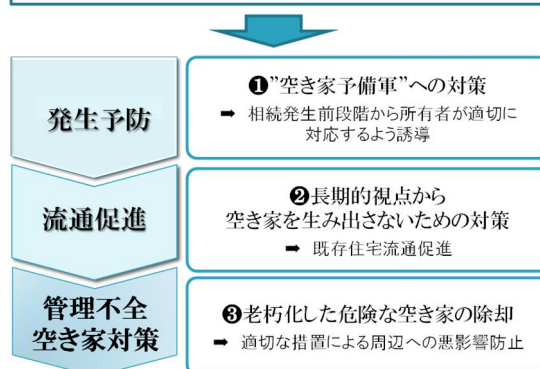
本県の住宅政策については、「滋賀県住生活基本計画」（計画期間：令和3年度～令和12年度）に基づき、近い将来に世帯数が減少局面に転じる中で住宅行政を取り巻く様々な課題に対応するため、(1)住宅確保要配慮者の居住の安定確保、(2)CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会に向けた住宅ストック形成、(3)分譲マンションの適切な維持管理の促進、(4)既存住宅の流通促進と空き家対策を主要な取組として、重点的に施策を進めているところです。

県営住宅管理	734,340千円
県営住宅建設	349,821千円
人と環境にやさしい住宅建設推進	103,029千円

滋賀県における空き家の状況



人口減少と住宅総量増加を背景に空き家問題が進行



## 5 安全・快適な県有建築物の整備と施設情報の活用による予防保全の推進

県有建築物の新築・増築・改築工事および改修工事の設計・工事監理を実施しています。執行にあたっては、求められる性能だけでなく、社会情勢の変化に対応し、限られた予算・資源のもとで安全・快適な施設整備を進めています。

また、地方庁舎維持補修業務として、計画的に建築物の予防保全工事を実施しています。保有する施設の情報（設計図等）を共有して施設管理者が行う維持保全に対して、技術支援等を行っています。



(仮称) 第二大津合同庁舎新築工事

地方庁舎維持補修	39,200千円
県有建築物の設計、調査および工事監理業務	489,533千円

## 6 盛土対策の促進

令和3年7月に静岡県熱海市で発生した盛土崩落による土石流災害を受けて、令和5年5月に施行された「宅地造成及び特定盛土等規制法」（通称：盛土規制法）に基づき、本県では令和7年4月1日から県全域を規制区域に指定し、一定規模を超える盛土を行う場合は、全国一律の基準で規制するとともに、知事の許可を必要としたところです。

令和8年度に盛土規制法に基づく申請に係る許可情報や既存盛土の情報等を効率的に管理するシステム（盛土情報管理システム）を構築し、運用してまいります。

盛土規制法施行事務

21,619千円

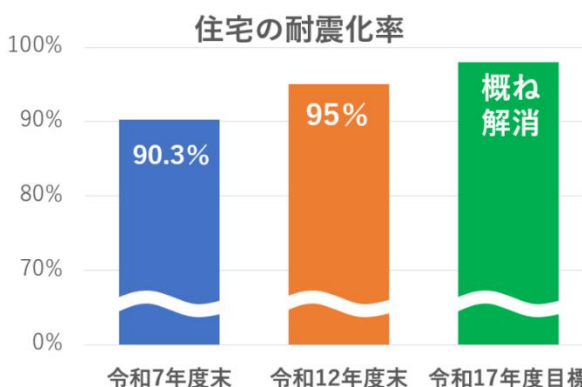
## 7 建築物（住宅等）の耐震対策の促進

南海トラフ巨大地震や琵琶湖西岸断層帯等の活動による巨大地震の発生が危惧される中、地震発生時における建築物の倒壊等の被害から県民の生命と財産を守るため、市町と連携し住宅をはじめとする建築物の耐震化に取り組みます。

前計画に代わり令和7年度末に策定した「滋賀県既存建築物耐震改修促進計画」に基づき、木造住宅の耐震診断員派遣事業や改修費用の概算額の算出事業および耐震改修、ならびにブロック塀等の耐震対策に対する助成事業を実施します。

また、出前講座やセミナーを開催し、県民の皆様の地震に備える意識向上を図り、木造住宅の耐震化を積極的に促進します。

さらに、建築物の耐震改修の促進に関する法律により耐震診断が義務化された避難路沿道建築物や防災拠点施設等、住宅以外の建築物についての耐震化を積極的に促進します。



木造住宅耐震化促進

31,540千円

# 令和8年度 交通まちづくり部予算の概要

I 令和8年度交通まちづくり部所管予算 …… 11

II 令和8年度主な事業概要（交通まちづくり部） …… 13

交通まちづくり政策課	…	13
THE シガパーク推進課	…	16
住 宅 課	…	19
建 築 開 発 課	…	21

## 【記号の表記について】

「国」	…	国庫支出金	「諸」	…	諸収入
「使」	…	使用料及び手数料	「起」	…	県債
「財」	…	財産収入	「⊖」	…	一般財源
「繰」	…	繰入金			

「新」 …… 新規項目

「挑」 …… 施策チャレンジ枠による事業

令和8年度交通まちづくり部所管予算

(単位:千円)

区分 款項別		令和6年度		令和7年度		令和8年度	伸率(%)			
		当初予算額 A	最終予算額 B	当初予算額 C	最終予算額 D	当初予算額 E	E/A	E/B	E/C	E/D
文化スポーツ費						451,104	-	-	-	-
琵琶湖環境費	環境費					84,657	-	-	-	-
	下水道費					274,727	-	-	-	-
	森林林業費					78,063	-	-	-	-
土木	土木交通管理費	1,503,776	1,892,065	670,553	1,223,271	1,261,217	83.9	66.7	188.1	103.1
	都市計画費	143,032	72,849	107,263	64,193	108,072	75.6	148.4	100.8	168.4
公園	公園費	1,461,982	1,403,560	1,151,547	1,253,195	1,096,464	75.0	78.1	95.2	87.5
	建築費	1,237,811	1,228,285	1,482,098	1,358,260	1,268,192	102.5	103.2	85.6	93.4
住宅費	住宅費	1,229,586	1,071,863	925,553	801,174	1,364,359	111.0	127.3	147.4	170.3
合計		5,576,187	5,668,622	4,337,014	4,700,093	5,986,855	107.4	105.6	138.0	127.4

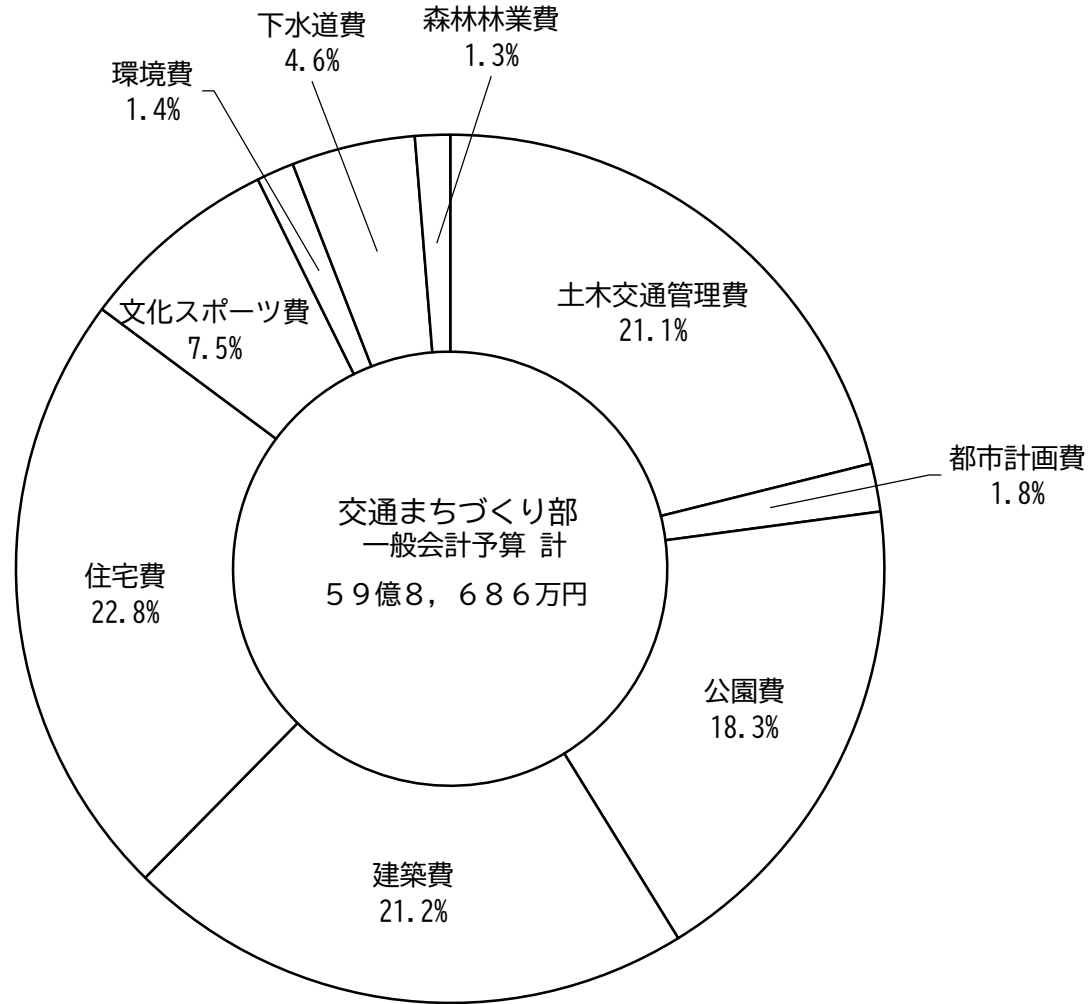
※文化スポーツ費は、令和8年度に移管された希望が丘文化公園にかかるものを計上している。

※環境費は、令和8年度に移管された自然公園にかかるものを計上している。

※下水道費は、令和8年度に移管された矢橋帰帆島公園および苗鹿公園にかかるものを計上している。

※森林林業費は、令和8年度に移管された近江富士花緑公園にかかるものを計上している。

令和8年度交通まちづくり部予算（一般会計）の構成



事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説 明 [財源名]、(前年度予算額)
<p>【交通まちづくり政策課】</p> <p>鉄道整備促進事業費</p>	<p>82,476 (60,697)</p> <p>国 6,187</p> <p>財 2,425</p> <p>緑 56,694</p> <p>⊖ 17,170</p>	<p>1 輸送力・利便性向上整備事業 59,119 [財、緑] (37,613) 鉄道施設等の整備充実、輸送力の増強等を促進する。</p> <p>(1) 信楽高原鐵道線保安設備整備事業 56,694 [緑] (36,564) 〔木製枕木のPC枕木化、軌道道床の改良、踏切設備の更新等〕 補助率：1／2等 補助対象：甲賀市</p> <p>2 鉄道利用促進事業 20,451 [国、⊖] (20,143) 地元利用・観光利用の両面から、利用促進に向けた取組を展開する。</p> <p>挑(1) 滋賀県草津線活性化・複線化促進期成同盟会推進事業 2,690 [国、⊖] (2,690)</p> <p>挑(2) 鉄道を活かした湖北地域振興協議会推進事業 5,648 [国、⊖] (5,740)</p> <p>挑(3) 琵琶湖環状線利用促進協議会推進事業 5,947 [国、⊖] (5,547)</p> <p>挑(4) 湖西線利便性向上プロジェクト推進協議会推進事業 6,000 [国、⊖] (6,000)</p>
<p>地域交通対策費</p>	<p>299,902 (266,107)</p> <p>⊖ 299,902</p>	<p>1 地方バス等対策事業 269,789 [⊖] (266,034) 地域における生活交通を維持し、移動手段を確保するため、バス・デマンドタクシーの運行に係る費用に対して補助を行う。</p> <p>(1) 滋賀県バス運行対策費補助金 61,852 [⊖] (61,397) 〔補助率：1／4 補助対象：路線バス 7事業者12路線〕</p> <p>(2) 滋賀県コミュニティバス等運行対策費補助金 207,937 [⊖] (204,637) 〔補助率：1／3等 補助対象：コミュニティバス 15市町 デマンドタクシー 11市町〕</p> <p>新2 路線バス・デマンド交通の充実・高度化モデル事業 30,000 [⊖] (-) 路線バス、デマンド交通において、市町が実施する利用者のサービスレベル向上につながる取組の試行を支援する。 〔補助率：2／3、補助対象：市町〕</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
総合交通企画費	589,941 (305,538)  国 196,732  繰 5,450  起 22,800  ⊖ 364,959	<p>1 近江鉄道線再構築事業 310,024 [起、⊖] (229,123) 鉄道事業再構築実施計画に基づき、近江鉄道線の安全輸送を確保する。</p> <p>(1) 近江鉄道線管理機構負担金 309,130 [起、⊖] (228,229) 一般社団法人近江鉄道線管理機構が鉄道施設等を保有・管理するために要する費用を、沿線市町とともに負担する。</p> <p>2 滋賀の地域交通未来アイデア会議 12,550 [繰、⊖] (13,443) 県民、交通事業者、自治体等と公論熟議を重ね、地域交通の積極的活用に向けた機運の醸成を図るとともに、財源のあり方も含め、計画の周知、評価、分析を行う。</p> <p>(1) 滋賀地域交通活性化協議会負担金 11,300 [⊖] (12,300)</p> <p>(2) モビリティ・マネジメント推進事業 1,250 [繰、⊖] (1,143) 県内の小中学校を対象とする「未来のまちづくり交通教室」や企業におけるエコ通勤への移行に向けた取組により、地域交通の利用促進を図る。</p> <p><b>挑</b>3 Shiga Smart Access 2040s 自動運転チャレンジ事業 67,111 [国、⊖] (-) 地域交通の課題解決に向け、彦根城周辺での自動運転バスの実証運行について、デスティネーションキャンペーンを見据え、ルートの延伸や技術の高度化等に取り組み、新たなモビリティ導入に向けて検討する。</p> <p><b>挑</b>4 地域特性に応じた交通ネットワーク構築事業 13,513 [国、⊖] (3,500) びわこ文化公園都市エリアを横繋ぎするバスの実証運行や、「地域交通の最適化」に向けた調査等により、本エリアの活性化に寄与するモビリティのあり方について検討する。</p> <p><b>新</b>5 バス事業の高度化に向けた投資支援事業 132,000 [国] (-) 地域のあらゆる移動手段を便利かつ快適に使える取組やDX・GXの取組を実施し、バス事業の高度化に向けて取り組むバス事業者を支援する。</p> <p style="text-align: center;">〔 補助率：1/2 補助対象：乗合バス事業者 〕</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
		<p>6 バス・タクシー生産性向上・運転士確保支援事業 29,800                      [国、繰、⊖] (10,200)                      県内地域交通の運行維持に必要な運転士を確保するため、生産性の向上および労働環境の改善に取り組むバス事業者等を支援する。</p> <p>挑(1) 広域バス生産性向上・運転士確保支援事業 14,400                      [国、⊖] (7,200)                      補助率：1/2                      補助対象：広域路線バスの運行事業者</p> <p>(2) 地域内バス等生産性向上・運転士確保支援事業 7,600                      [国、繰] (3,000)                      補助率：1/2                      補助対象：地域内路線バス等の運行事業者</p> <p>新(3) 県域バス運転士確保支援事業 1,000                      [⊖] (-)                      補助率：1/2                      補助対象：(一社) 滋賀県バス協会</p> <p>新(4) タクシー生産性向上・運転士確保支援事業 6,800                      [国] (-)                      補助率：1/2                      補助対象：乗用タクシーの運行事業者</p> <p>挑7 地域交通充実に向けた新たな移動手段等実証事業 11,000                      [国、⊖] (24,000)                      地域交通の充実に向け、地域の実情を踏まえたライドシェアやグリーンスローモビリティなど新たな移動手段を活用する実証を行う。</p> <p>8 タクシー利便性向上対策事業 7,200                      [⊖] (18,287)                      ユニバーサルデザイン対応(UD)車両の導入を支援し、利用者の利便性向上を図る。                      補助率：1/6                      補助対象：タクシー事業者、リース事業者</p> <p>9 南草津駅利用環境改善事業 2,100                      [⊖] (2,100)                      駅の利用環境改善に向けて、立命館大学と連携して学生のバス利用時間の分散を促す取組を実施する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
<p>【THEシガパーク推進課】</p> <p>希望が丘文化公園管理運営費</p>	<p>371,693 (381,162)</p> <p>使 4,696</p> <p>繰 27,600</p> <p>諸 536</p> <p>⊖ 338,861</p>	<p>1 希望が丘文化公園管理運営委託料 342,017 [使、諸、⊖] (345,350)</p> <p>希望が丘文化公園、青少年宿泊研修所および野外活動センターについて、施設の管理や事業の実施を効率的・効果的に行うため、指定管理者による管理運営を行う。</p> <p>〔 指定管理者 公益財団法人滋賀県希望が丘文化公園 指定管理期間 令和8年度から令和9年度 〕</p> <p>2 希望が丘文化公園活性化推進事業 28,078 [繰、⊖] (34,156)</p> <p>希望が丘文化公園の活性化を図るため、PFI方式により、宿泊研修施設等の整備を含めた事業を行う。</p> <p>〔 活性化事業 PFI アドバイザリー業務委託料 27,600 委託先：民間事業者 ほか 〕</p> <p>[債務負担行為] 期 間：令和8年度から令和27年度 限度額：13,263,974 内 容：希望が丘文化公園内の施設の設計・建設・維持管理・運営についてPFI方式による事業を行う。</p>
<p>希望が丘文化公園施設整備事業費</p>	<p>78,439 (160,065)</p> <p>諸 4,500</p> <p>起 39,600</p> <p>⊖ 34,339</p>	<p>1 希望が丘文化公園施設整備費 78,439 [諸、起、⊖] (160,065)</p> <p>希望が丘文化公園について、入園者が安全かつ快適に施設を利用できるようにするため、施設や設備の改修等を行う。</p> <p>〔 変圧器更新改修 陸上競技場公認更新に係る改修 ほか 〕</p> <p>[債務負担行為] 期 間：令和9年度 限度額：24,550 内 容：希望が丘文化公園内の橋梁整備に係る設計および地質調査を行う。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)									
自然公園等管理費	84,657 (88,734)  国 9,050  使 6,194  起 10,400  ⊖ 59,013	自然公園施設等の維持管理や整備等を行う。  1 しがの自然公園魅力向上事業 20,000 [国、起、⊖] (25,890)  (1) 新旭浜園地再整備事業 19,000 [国、起、⊖] (15,400) 自然公園施設の魅力向上に向けて、新旭浜園地(高島市)の再整備に係る工事を行う。  挑(2) 岡山園地通景伐採事業 1,000 [国、⊖] (1,000) 岡山園地(近江八幡市)において、湖岸道路からの眺望を確保し、魅力向上を図るため樹木伐採を行う。									
都市計画関係公共事業	618,059 (469,379)  国 298,179  起 319,800  ⊖ 80	安全で住みよいまちづくりを推進するため、都市公園の整備を進め、県民のゆとりある快適な暮らしの確保を図る。  補助公共事業 <table border="1" data-bbox="716 1032 1431 1270"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>箇所数</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助都市公園事業費</td> <td>5</td> <td>610,680</td> </tr> <tr> <td>市町都市計画事業調整推進費</td> <td>-</td> <td>7,379</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	箇所数	予算額	補助都市公園事業費	5	610,680	市町都市計画事業調整推進費	-	7,379
事業名	箇所数	予算額									
補助都市公園事業費	5	610,680									
市町都市計画事業調整推進費	-	7,379									
公園管理費	413,259 (400,652)  国 16,991  使 3,450  諸 2,604  ⊖ 390,214	挑1 THE シガパーク魅力発信推進事業 17,847 [国、⊖] (12,000) THEシガパークにおけるSNS等を通じた情報発信やイベント開催等を行うことで、魅力の向上を図る。  [債務負担行為] 期 間：令和9年度 限度額：12,000千円 内 容：SNS等を通じた情報発信、イベント開催									

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
		<p>挑2 THE シガパーク快適性向上事業 19,470 [国、⊖] (20,000)</p> <p>通信事業者が保有する携帯電話の位置情報や駐車場ライブカメラにより取得する24時間の駐車情報を活用し、利用動向の把握・分析を行う。</p> <p>[債務負担行為] 期 間：令和9年度 限度額：13,000千円 内 容：人流情報・駐車情報の分析、ライブカメラweb配信</p> <p>挑3 2027年国際園芸博覧会 13,420 [⊖] (5,000)</p> <p>2027年に神奈川県横浜市で開催される国際園芸博覧会に出展し、THEシガパークおよび滋賀県の魅力を発信する。</p> <p>[債務負担行為] 期 間：令和9年度 限度額：5,000千円 内 容：出展区画の維持管理等経費</p>
<p>単独都市公園事業費</p>	<p>106,561 (335,973)</p> <p>起 98,700</p> <p>⊖ 7,861</p>	<p>都市公園の整備を進め、県民のゆとりある快適な暮らしの確保を図る。</p> <p>(箇所数) 2箇所 (箇所名) 湖岸緑地ほか(山田新浜地区ほか)、金亀公園</p> <p>※単独都市公園事業費の内数 THE シガパークビジョン策定 20,046 THE シガパークの「将来あるべき姿」や「基本理念」などを総括する「THE シガパークビジョン」ならびに琵琶湖の湖辺域を一体的に捉えた、各湖岸公園の整備・運営方針「湖岸公園全体計画」を策定する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)						
<p>【住宅課】</p> <p>県営住宅関係公共事業</p>	<p>349,821 (61,099)</p> <p>国 120,613</p> <p>起 120,600</p> <p>⊖ 108,608</p>	<p>県営住宅団地の建替を計画的に実施し、安全・安心・快適な住環境を整備する。</p> <p>補助公共事業</p> <table border="1" data-bbox="703 577 1417 696"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>箇所数</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県営住宅建設事業費</td> <td>1</td> <td>241,227</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	箇所数	予算額	県営住宅建設事業費	1	241,227
事業名	箇所数	予算額						
県営住宅建設事業費	1	241,227						
<p>県営住宅管理費</p>	<p>734,340 (641,090)</p> <p>国 132,743</p> <p>使 459,712</p> <p>財 3,159</p> <p>諸 1,613</p> <p>起 120,700</p> <p>⊖ 16,413</p>	<p>県内41団地2,866戸の県営住宅の適正な管理を指定管理により効率的に実施するとともに、家賃徴収事務を適切かつ円滑に行う。</p> <p>1 県営住宅管理費 649,768 [国、使、財、諸、起、⊖] (556,824)</p> <p>(1) 県営住宅指定管理料 281,092 [使、財、諸] (280,492) 〔指定管理期間：令和7年度から令和11年度まで〕</p> <p>(2) 県営住宅施設改善工事 324,824 [国、使、諸、起、⊖] (235,727) 〔開出今団地 ほか9箇所〕</p>						

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
人と環境にやさしい住宅 建設推進事業費	<p>103,029 (76,132)</p> <p>国 35,900</p> <p>緑 58,209</p> <p>⊖ 8,920</p>	<p>1 空き家対策事業費 8,913 [⊖] (7,957)</p> <p>今後一層の増加が見込まれる空き家に対応するため、「発生予防」「流通促進・利活用」「解体支援」の対策を総合的に展開し、持続可能で安全・安心なまちづくりや移住促進につなげる。</p> <p>(1) 滋賀県空き家対策総合支援事業 7,737 [⊖] (7,350)</p> <p>空き家の発生予防のための啓発や既存住宅の流通促進、危険な空き家の早期解消に係る市町等の取組を支援する。</p> <p>[ ① セミナー開催支援、空き家バンク登録促進に係る支援等 補助率：1/2等 補助対象：市町 ② インспекション支援 補助率：1/2 補助対象：個人 ]</p> <p>(2) 空き家発生予防啓発事業 800 [⊖] (-)</p> <p>空き家の発生予防を図るため、啓発動画を活用した情報発信を行う。</p> <p>2 CO<sub>2</sub>ネットゼロ住宅ストック形成事業費 94,109 [国、緑] (68,145)</p> <p>CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会の実現や優良な住宅ストックの形成に向け新築住宅のZEH化を促進する。</p> <p>(1) しがZEH新築支援事業 94,000 [国、緑] (67,900)</p> <p>ZEHの新築にかかる費用の一部に対して補助するとともに旧耐震基準住宅の除却を伴う場合等に補助額を加算する。</p> <p>[ 補助率：定額 補助対象：個人 ]</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明 [財源名]、(前年度予算額)
<p>【建築開発課】</p> <p>盛土規制法等施行事務費</p>	<p>21,619 (70,396)</p> <p>国 5,000</p> <p>⊖ 16,619</p>	<p>1 盛土規制法等施行事務費 21,619 [国、⊖] (70,396)</p> <p>危険な盛土等による土砂災害の発生を防止するため、盛土規制法に関する事務を適切かつ円滑に行う。</p> <p>(1) 盛土等情報管理システムの構築、運用 16,500 [国、⊖] (68,000)</p> <p>盛土規制法に基づく申請に係る許可情報や既存盛土の情報等を効率的に管理するシステムの構築および運用を行う。</p>
<p>木造住宅耐震化促進事業費</p>	<p>31,540 (42,373)</p> <p>国 5,499</p> <p>⊖ 26,041</p>	<p>1 木造住宅耐震化促進事業 25,754 [国、⊖] (22,477)</p> <p>(1) 木造住宅耐震改修事業費補助 24,450 [⊖] (21,075)</p> <p>木造住宅の耐震化を進めるため、耐震診断、耐震改修等に補助する市町に対して支援を行う。 また、民間のブロック塀等の耐震対策工事に補助する市町に対して支援を行う。 〔補助率：1/4 補助対象：市町〕</p> <p>(2) 耐震診断・改修に関する技術支援・普及啓発 1,304 [国、⊖] (1,402)</p> <p>出前講座等を行うことにより耐震改修の必要性等について普及啓発を行うとともに、耐震改修工法の講習会等を開催することにより補助事業者に対する技術的な支援を行う。</p> <p>〔① 木造耐震化支援事業 1,087 啓発セミナー、出前講座等 ② 耐震診断員、耐震改修設計・施工者育成事業 217 講習会開催費用等〕</p> <p>2 避難路沿道建築物耐震化促進事業 1,886 [国、⊖] (5,496)</p> <p>地震発生時に建築物の倒壊等により閉塞するおそれがある避難路の通行を確保するため、指定した道路の沿道建築物の耐震改修に対する補助等を行う。 〔補助率：12.65% 補助対象：個人（建物所有者）〕</p>